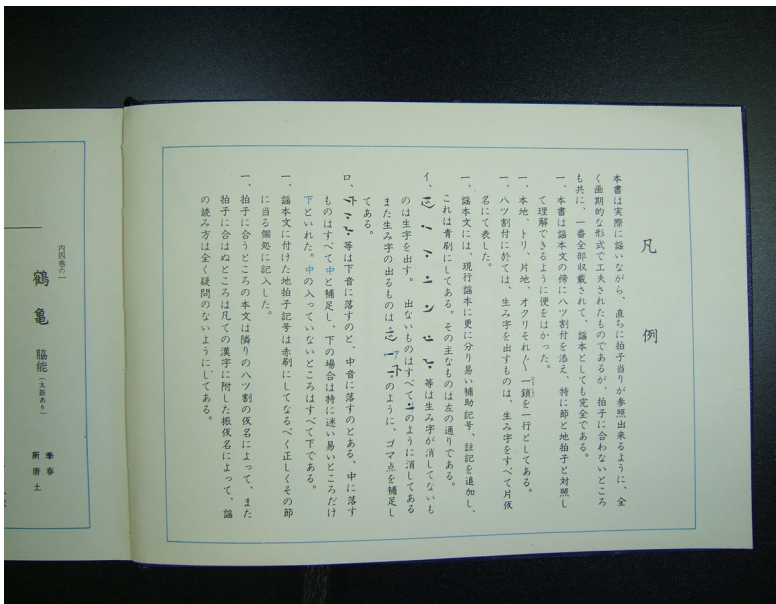


宝生九郎 『昭和三十一年十二月わんや書店刊宝生流地拍子謡本「鶴亀」橋

写真下の凡例には、三色のうち、赤、青の使い方についての説明が行われている。「謡本文には、現行謡本に更に分り易い補助記号、註記を追加し、これは青刷りにしてある」。『謡曲文に付けた地拍子記号は赤刷りにしてなるべく正しくその節に当る個処に記入した』。巻末には広告があり、『羽衣』、『紅葉狩』が既刊であり、『熊野』が近刊であることが示されている。



標題 内題：―

標題紙：―

奥 附：宝生流地拍子謡本

その他：鶴亀 橋弁慶 宝生流地拍子謡

本(題簽)、つるかめ・はしべん

けい(背)

著者 奥 附：宝生九郎

その他の場所：―

出版 版 次：第一版

出版地：東京

出版社：わんや書店

出版年：昭和31 (1956)

その他の場所：―

形態 冊 数：一冊 頁 数：四二頁

寸 法：15×21 (cm)

状態 写本版本の別：版本 現物複写の別：現物

備考